

原著情報 Kida, R., Suzuki, R., Fujitani, K., Ichikawa, K., & Matsushita, H. (2023).
Interprofessional Team Collaboration as a Mediator Between Workplace
Social Capital and Patient Safety Climate: A Cross-Sectional Study.
Quality Management in Health Care.
DOI : <https://doi.org/10.1097/QMH.0000000000000421>

タイトル 職場のソーシャル・キャピタルと患者安全風土との関連における多職種連
携協働の媒介効果の検証：横断研究

要約

- 目的
- ・ 職場のソーシャル・キャピタルが多職種連携協働との関連、および患者安全風土と関連性における多職種連携協働の媒介効果を検証すること
- 方法
- ・ 東京に所在する医療施設で勤務する職員 1,495 名（非医療スタッフ含む）を対象とした無記名自記式 web 質問紙調査
 - ・ 職場のソーシャル・キャピタル、多職種連携協働、患者安全風土の三変数間の関連を構造方程式モデリング（Structural equation modeling: SEM）を用いて確認
 - ・ 間接効果の有意性検定はブートストラップ法で確認
- 結果
- ・ 職場のソーシャル・キャピタルは、多職種連携協働を媒介（部分媒介）し患者安全風土と正に関連した